

懐かしの編成が25年ぶりに期間限定復活！  
**SLパレオエクスプレス 旧型客車特別運行**  
4月13日・14日・20日・21日

秩父鉄道株式会社（本社：埼玉県熊谷市、代表取締役社長：牧野 英伸）は、東日本旅客鉄道株式会社高崎支社（所在地：群馬県高崎市 執行役員高崎支社長：樋口 達夫）協力のもと、東日本旅客鉄道株式会社ぐんま車両センター所有の旧型客車を借用し、SLパレオエクスプレスけん引にて旧型客車を4月13日（土）14日（日）20日（土）21日（日）の4日間特別運行いたします。SLパレオエクスプレスとして運行する蒸気機関車C58363（シゴハチ サンロクサン）号機は、2024年2月19日に製造から80年を迎えたことから、傘寿を祝う特別企画として今回実現いたしました。

SLパレオエクスプレスの運行開始当時から11年間（1988年～1999年）は旧型客車で運行しており、今回秩父鉄道線内を旧型客車で運行するのは約25年ぶりとなります。通常の12系客車とは異なる仕様の客車でSLパレオエクスプレスの旅をお楽しみください。詳細は下記のとおりです。

【SLパレオエクスプレス 旧型客車特別運行について】



旧型客車運行イメージ（SLパレオエクスプレス運行開始当時）

- 運行日 2024年4月13日（土）、14日（日）、20日（土）、21日（日） 計4日間
- 運行区間 秩父鉄道熊谷駅～三峰口駅間 1日一往復（全席指定席）
- 車両編成 SL（C58363号機）+旧型客車4両（ラウンジカー1両含む）
- 乗車方法 乗車区間分の普通乗車券のほかに「SL指定席券」が必要
- 事前購入方法 当社ホームページ「秩父鉄道 SL 予約システム」より  
運行日の1か月前午前0時から出発の30分前までの事前予約・購入  
※客車の座席位置及び座席数が通常のSLパレオエクスプレス（12系客車）と異なります。  
※各日満席になり次第受付終了
- 「SL指定席券」料金（大人・小児同額）・決済方法  
①「秩父鉄道 SL 予約システム」から事前予約 1,000円（税込）※クレジットカード決済

②駅窓口購入1,100円(税込)※現金支払い

※運転状況により運転区間・時刻が変更になる場合があります。

※やむを得ず急きょ客車のけん引機がSLからEL(電気機関車)に変更になる場合があります。

### 【旧型客車について】

旧型客車とは、旧国鉄の客車のうち、10系客車以前に製作された客車の総称です。今回の特別運行で運用する旧型客車は、JR東日本ぐんま車両センターに所属しており、1938～1954年に製造されたもので、茶色の車体が特徴です。

車内は木目調の内装で、4人掛けのボックスシートです。

秩父鉄道ではSLパレオエクスプレスの運行開始当時から11年間(1988年～1999年)は旧型客車で運行しており、今回運用する旧型客車の1両「スハフ32-2357」はかつて秩父鉄道線内でも活躍していました。

また、グッズや飲食物等の車内販売はラウンジカーにて実施いたします。



旧型客車 外観イメージ



旧型客車 車内イメージ



旧型客車 座席イメージ



旧型客車 ラウンジカーイメージ

JR東日本 商品化許諾済

◇各イベントのお問合せ

秩父鉄道株式会社 グループ観光統括部 TEL048-523-3313 (平日9:00～17:00)

◆この資料に関するお問合せ

秩父鉄道株式会社 グループ観光統括部 石川・梅澤 TEL048-523-3313 (平日9:00～17:00)